



令和7年度

# 学校要覧



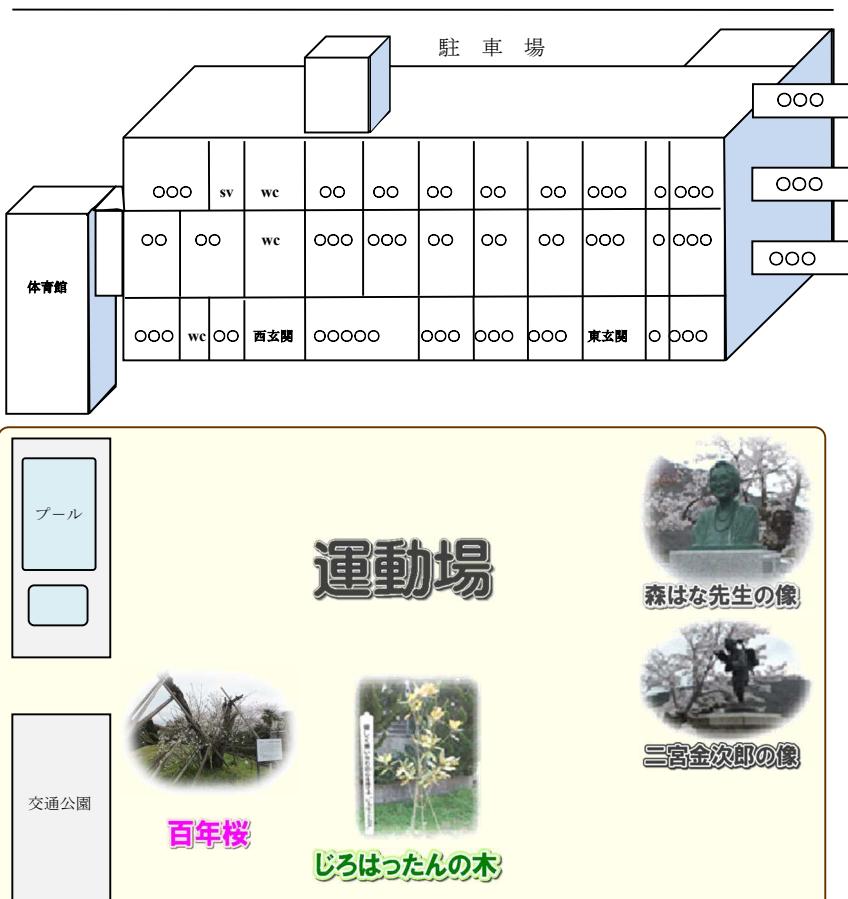
二 なんだか胸に 響くよう	はげましあつて 強く明るく 四季折々の 円山川の	一 手をとりあつて なんだか胸が 青空高く 石和の山の なんだか胸が 強く明るく 手をとりあつて まなびやで	地区別、世帯数・児童数等一覧表(令和7年12月9日現在)
四季折々の 響くよう	かげうけた 清い瀬が	くらすのだ 勇むよう	

大蔵小学校校歌  
作曲 田中 銀之助  
作詞 岡本 秀一

## 朝来市立大蔵小学校

〒669-5242 朝来市和田山町宮田 210  
TEL 079-673-2800  
FAX 079-673-2851

### 校地・校舎の状況



### 校時表と週行事

校 時	時 間	月	火	水	木	金
登校時間	7:50～ 8:00					
おはようタイム	8:10～ 8:30	学習指導	体力アップ	読書	学習指導	集会
1校時	8:30～ 9:15	○	○	○	○	○
2校時	9:25～10:10	○	○	○	○	○
のびのびタイム	10:10～10:30	○	○	○	○	○
3校時	10:30～11:15	○	○	○	○	○
4校時	11:25～12:10	○	○	○	○	○
給食	12:10～12:45	○	○	○	○	○
昼休み	12:45～13:15	○	○	○		大蔵っ子タイム
掃除	13:15～13:30	○	○	○		○
5校時	13:40～14:25	○	○	○	○	○
6校時	14:30～15:15	2～6年生	3～6年生	一斉下校	3～6年生	4～6年生
終わりの会	14:25～14:35 第1下校	1年生	1～2年生	○	1～2年生	1～3年生
	15:15～15:35 第2下校	2～6年生	3～6年生		3～6年生	4～6年生
委員会・クラブ	14:25～15:10			委員会10クラブ5	※	
下校時刻	第1下校 14:45、第2下校 15:45（通常校時） (B校時の場合は、第1下校 14:30、第2下校 15:20) 委員会は、5・6年生、クラブは、4～6年生 陸上・金管練習の参加者は、16:35下校 ※「あさごがんばり学びタイム」は、希望者を対象に各学年の終わりの会後等に実施					

表中の○は、1～6年生

### 年間主要行事 (個別の日程については変更する場合があります)

4月	始業式 入学式 身体計測 聴力検査 視力検査 尿検査 家庭訪問 授業参観 学級懇談会 PTA総会	10月	視力検査 耳鼻科検診 秋季大運動会 PTA教育講演会 じろはったん集会 陸上大会 但馬小学生駅伝大会
5月	なかよし遠足 心臓検診 避難訓練 引渡し訓練 内科検診 眼科検診 市リレーカーニバル 自然学校	11月	社会見学 マラソン大会 こころの参観日 避難訓練 バンドフェスティバル
6月	修学旅行 授業参観 歯科検診 耳鼻科検診	12月	交通安全運動 期末懇談会 終業式
7月	福祉体験学習 地区別懇談会 期末懇談会 終業式	1月	始業式 身体計測 1.17メモリアル集会 避難訓練 スキー教室 入学説明会
8月	夏季休業日 親子奉仕作業	2月	学校評価 授業参観
9月	始業式 身体計測	3月	6年生を送る会 3.11メモリアル集会 卒業式・修了式

## 校区の概要

本校は、朝来市の北西端に位置し、国道9号線・円山川右岸道路・JR山陰本線が並行して走っており、山陰路の要衝地となっている。

和田山駅以北の近隣地域では、市営住宅・アパート等が増加し、若年層の居住者が多く、核家族化現象が進んでいる。校区内の分譲地への新規入居者が増加傾向にある反面、県道に沿った地域では、三世代家族が多く、過疎化や高齢化が進み、児童数は減少傾向にある。

地場産業の中心はバネ工場で、現在8つの事業所でバネが生産され、国内はもとより海外にも輸出されている。バネの軍事工場が疎開して操業したのが始まりで、戦後スプリングの生産が定着し、今日の盛況に至る。

校訓である「強く、明るく、のびのびと」をもとに、150年の歴史と伝統をもつ本校は、古くから多くの偉大な人物を生み出している。昔から大蔵地区は「教育村」と言われ、地域の教育に対する理解と協力は並々ならぬものがあり、その伝統が今まで受け継がれている。

## 沿革の概要

明治 6年 8月	高瀬村見明庵を借りて学校創立（児童数20余名）
明治10年	宮田村法泉寺に移転
明治12年	現在地（向野）に5間×7間2階建鼓楼付き校舎建築 宮田小学校と呼称
明治14年 5月	新築校舎の開校式を挙行、三宜小学校と改称
明治18年 4月	寺内、竹内を分校、平野、岡、朝日を支校に指定
明治25年10月	大蔵尋常小学校と改称（修業年限4年）
明治26年 9月	高田浄安寺を学舎として大蔵高等小学校を創立
明治35年 5月	高田尋常高等学校を併置、大蔵尋常高等小学校と改称
大正14年10月	校舎改築工事完了し、落成式挙行
昭和10年10月	体育館竣工
昭和16年 3月	国民学校令施行により、大蔵国民学校と改称
昭和22年 4月	新学制施行に伴い大蔵小学校となる 大蔵中学校開校
昭和31年 9月	町村合併により朝来郡和田山町立大蔵小学校と改称
昭和35年 1月	体育館、給食室落成
昭和45年 7月	プール完成
昭和48年11月	創立100周年記念事業実施（記念誌編集、希望像除幕）
昭和54年 9月	校舎竣工式（記念誌発行、各種記念行事実施、グランドピアノ寄贈）
昭和56年 3月	校訓『強く 明るく のびのびと』制定
昭和60年 4月	体育館竣工 7月 プール改修・更衣室移築
昭和62年 6月	交通公園完成（二代目）
平成 4年11月	全国学校体育研究大会にて「保健体育優良校」を受賞
平成 5年 2月	全国管楽器合奏フェスティバル西日本大会出場 「じろはったん」発表
平成 7年 1月	阪神・淡路大震災のため阪神間より5名の児童が仮入学
平成13年 6月	県小中学校書写コンクール学校賞を受賞
平成16年11月	県指定「基礎・基本の確実な習得を図る実践研究発表会」
平成17年 4月	朝来郡4町合併により「朝来市立大蔵小学校」と改称
6月	県ハンドボール大会男子優勝（7月全国大会出場）
平成18年 6月	県ハンドボール大会男子優勝（7月全国大会出場） 女子準優勝
平成19年 2月	全国管楽器合奏フェスティバル西日本大会出場
6月	県小中学校書写コンクール学校賞を受賞
平成20年 6月	県ハンドボール大会男子優勝（7月全国大会出場）
11月	但馬ハートふるさとフェスティバルにて「歌物語じろはったん」発表
平成21年 2月	日本ジュニア室内陸上大会（男子100×4）第3位
平成22年11月	「全国学校体育優良校」として表彰
平成23年 4月	東日本大震災被災地（宮城県山元町）へ泰山木の葉書を送付
9月	校舎耐震補強・大規模改工事完了
平成24年 3月	校樹「百年桜」移植（4月 記念式典の実施）
平成25年11月	I C T の効果的な活用研究発表会
平成27年 7月	市原悦子氏朗誦会にて「歌物語じろはったん」を披露
11月	「森はな先生之像」完成・除幕式
11月	文部科学省指定研究「授業のユニバーサルデザイン化モデル推進事業」県研究発表大会開催
平成29年 9月	屋内運動場大規模改工事完了
12月	大蔵地区区長会からグランドピアノの寄贈
平成30年 1月	和田茂樹氏から油彩絵画「白い機関車」の寄贈
平成31年 3月	小・中学校ブロック塀改修工事完了
令和 2年12月	プール改修工事完了
令和 3年 3月	プール擁壁じろはったん壁画完成
8月	体育館空調工事完了
令和 5年 2月	「読書感想画中央コンクール」文部科学大臣賞 学校賞を受賞
令和 6年10月	創立150周年記念事業実施
令和 7年 6月	トイレ改修工事予定

## 学校経営方針

- 1 校訓 「強く 明るく のびのびと」
- 2 教育目標 「夢や志をもって、自立て未来を創る大蔵っ子の育成」
- 大蔵っ子が、校訓「強く 明るく のびのびと」の実現をめざすとともに、ふるさとを愛し、夢や志を持って、未来への道をしなやかに切り拓くことのできる児童を育成する。
- めざす子ども像** 「持続可能な社会の創り手」となり、自らの「ウェルビーイングの向上」を目指す。
- 強く** : 夢や志の実現に向け、創造性やチャレンジ精神を持つことができる子  
主たるに学び、読書や仲間とのやりとりを通して学びを深める子  
自己の思いや考えを進んで表現することができる子
- 明るく** : きまりを守り、元気に活動をしようとする子  
支えあい、協力しあい、共に伸びようとする子
- のびのびと** : 思いやりや寛容な心を持ち、自他のいのちを大切にできる子  
ふるさとを愛する心、感謝の心をもって成長できる子  
受援力を身に付け、發揮し、社会的自立ができる子、社会的自立を支える子
- めざす教師像** 「持続可能な社会の創り手」を育成し、児童や自らの「ウェルビーイングの向上」を目指す。
- 実践的指導力を有し、誇りを持って指導にあたる教師
  - 一人一人の児童と向き合い、子どもたちの夢や目標の実現のために情熱を持って、かかわる教師
  - ワーク・ライフ・バランスを保ち、家庭、地域、職業人として自己有用感を持ち、受援力を發揮して活躍する教師
- めざす学校像** 「持続可能な社会の創り手」を育成し、子供・学校・家庭・地域・社会の「ウェルビーイングの循環」を目指す。
- 児童、保護者、地域、教師が誇りとする学校
  - 児童と教師が受援力を発揮して、心身とも健康で笑顔あふれる学校
  - あいさつや歌声の響く学校
  - 学校、家庭、地域が一体となり、子どもにかかわる、地域とともにある学校
- 3 指導の重点**
- (1)学習指導
    - 「生きる力」の基盤となる確かな学力の向上を図る。
    - 主体的・対話的で深い学びをめざし、判断力や創造力、活用力、コミュニケーション能力を培う。
    - 授業づくりのユニバーサルデザイン化により、どの子にとってもわかりやすい授業づくりや学びの場としての環境を整える。
  - (2)生徒指導
    - いじめの積極的な認知と未然防止、早期発見、早期対応における組織的対応の充実を図る。
    - 不登校の予防や支援の充実を図る。
    - 豊かな人間性と規範意識の定着を図り、誰もが安心して学び、生活のできる集団づくりを図る。
  - (3)キャリア教育
    - 社会的自立に必要な態度や能力を育てる。
    - キャリアノートやキャリア教育指導資料等の積極的な活用を行う。
    - キャリア形成にかかる体験活動及び事前・事後指導の充実を図る。
    - 自己の将来像を描き、学ぶことや働くことの意義・役割等を理解させ、キャリアアップランニング能力を育成する。
  - (4)特別支援教育
    - 一人一人の教育的ニーズを把握して、きめ細かく適切な教育支援を充実させる。
    - 関係機関との連携による組織的支援を行う。
  - (5)特別活動
    - 児童の自治能力を高め、自発的に最後まで活動し抜く力を育成する。
  - (6)人権教育
    - 「じろはったん」の精神を意識して、生活中で実践していく力の育成を図る。
    - いじめ、インターネットによる人権侵害等、今日的な人権課題に対する理解の促進を図る。
  - (7)図書館教育
    - 読書の機会を増やすし、家庭と連携した読書活動の充実を図る。
  - (8)総合的な学習の時間
    - 「ふるさと意識の醸成」を図り、郷土を誇り次代を担う人材を育成する。
  - (9)防災教育
    - 震災の教訓を生かし、「命を守る」防災・減災教育を推進する。
  - (10)道徳教育
    - 多様な考えにふれ、自己の考えを深める「対話」による道徳の授業の推進を図る。
    - 家庭・地域への道徳の授業公開の推進を図る。
  - (11)情報教育
    - 急激な情報化社会への対応力育成を家庭と連携して取り組む。
  - (12)体育・スポーツ活動
    - 体力・集中力を高め、心身ともに健康で、進んで運動を楽しむ力を育成する。
  - (13)健康・安全・食育教育
    - 自分の体を知り、健康に過ごす態度を育成する。
  - (14)国際理解教育
    - 将来国際社会の一員として様々な分野で活躍できる人材を育成する。
  - (15)福祉教育
    - 変化の激しい社会の中、「みんなの幸せ」を意識させる福祉教育を推進する。
  - (16)環境教育
    - 体験活動を通して、環境を大切にする意欲や態度を育成する。
  - (17)教職員の資質と実践的指導力の向上
    - 教師としての強い信念と倫理観をそなえ、愛情、情熱を持って子どもと向き合い、共に学び続ける職員組織を構築する。

## 教職員の状況

No.	氏 名	担 当 等	主な校務分掌
1	○○○ ○○○	校 長	○○○○○○○
2	○○○ ○○○	教 頭	○○○○○○○
3	○○○ ○○○	ポ プ ラ 学 級	○○○○○○○
4	○○○ ○○○	さ く ら 学 級	○○○○○○○
5	○○○ ○○○	1 年	○○○○○○○
6	○○○ ○○○	2 年	○○○○○○○
7	○○○ ○○○	3 年	○○○○○○○
8	○○○ ○○○	4 年	○○○○○○○
9	○○○ ○○○	5 年	○○○○○○○
10	○○○ ○○○	6 年	○○○○○○○
11	○○○ ○○○	専 科	○○○○○○○
12	○○○ ○○○	児 童 支 援	○○○○○○○
13	○○○ ○○○	保 健	○○○○○○○
14	○○○ ○○○	学 校 事 務	○○○○○○○
15	○○○ ○○○	兵 庫 型 学 習 シ ス テ ム	○○○○○○○
16	○○○ ○○○	学びのサポーター	○○○○○○○
17	○○○ ○○○	学びのサポーター	○○○○○○○
18	○○○ ○○○	A L T	○○○○○○○
19	○○○ ○○○	A L T	○○○○○○○
20	○○○ ○○○	校 務 員	○○○○○○○
21	○○○ ○○○	校 務 員	○○○○○○○
22	○○○ ○○○	通 級 指 導 員	△△△△△△△
23	○○○ ○○○	スクールカウンセラー	△△△△△△△
24	○○○ ○○○	子ども文化共生サポーター	△△△△△△△

学 校 医	○○○ ○○○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
学 校 歯 科 医	○○○ ○○○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
学 校 薬 劑 師	○○○ ○○○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

## 児童の状況 (R 7. 1 2. 9 現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	ボ プ ラ 学 級	さ く ら 学 級	合 計
男	9 (1)	8 (1)	14 (1)	13 (1)	10 (1)	9 (1)	2	4	69
女	8	15	11 (2)	13	9	6	0	2	64
計	17 (1)	23 (1)	25 (3)	26 (1)	19 (1)	15 (1)	2	6	133